

令和 7 年 3 月 1 0 日

中学 1 年生の保護者の皆様

四国中央市教育委員会

令和 6 年度四国中央市標準学力調査の実施結果について

去る 1 月に実施いたしました本市の中学 1 年生の結果をお伝えします。

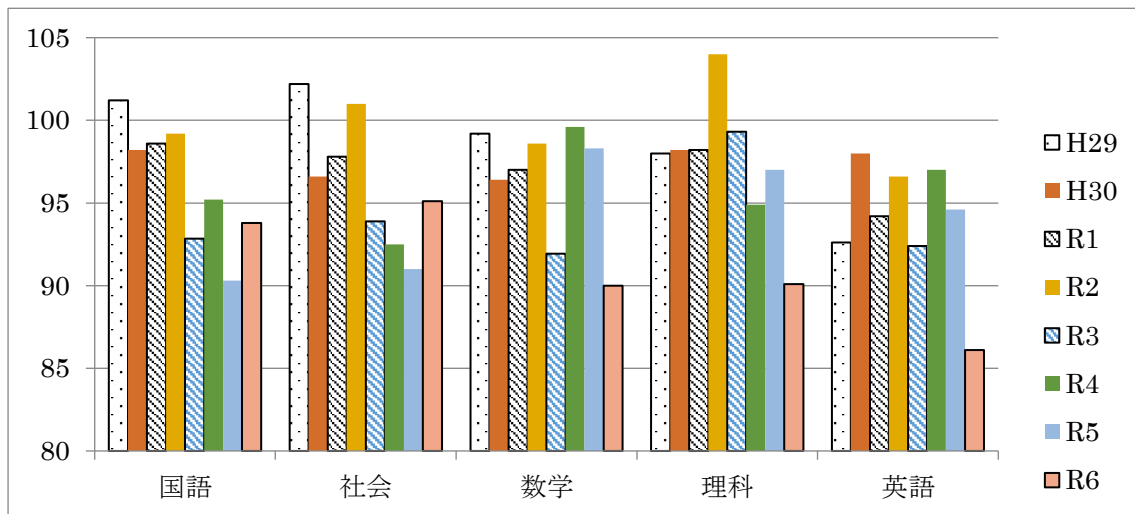
1 概要

学年	教科	結果の概要
1 年	国語	全国平均を下回り課題があるようですが、昨年度より改善傾向が見られます。問題の内容では「文章を書く」ことに課題が見られます。「書くこと」「主体的に学習に取り組む態度」の育成が必要です。
	社会	全国平均を下回り課題があるようですが、昨年度より改善傾向が見られます。問題の内容では、歴史分野の「古墳時代まで」と「飛鳥時代～平安時代」に課題があります。
	数学	全国平均を下回り課題が見られます。問題の内容では、特に「正の数・負の数」と「比例・反比例」に課題があります。
	理科	全国平均を下回り課題が見られます。問題の内容では、特に「水溶液の性質」と「物質の状態変化」に課題があります。
	英語	全国平均を下回っており、特に「基礎」と「読むこと」に課題が見られます。問題の内容では「語形・語法・語彙の知識・理解」と「さまざまな英文の読み取り」に課題があります。

2 学力の経年変化

- ・ 市内の中学 1 年生の平均正答率を、全国平均を 100 として比較したものです。
- ・ 平成 29 年度からの経年変化を表しています。

※ 平均正答率とは、一人一人の児童の正答率（全設問のうち何%の設問に正答したか）を平均したものです。



3 各校における成果と課題

各校から、別紙にてお知らせします。